核廃絶へ力をあわせる 日本共産党

握手するホワイト議長（左端）と志位委員長（右から2人目）＝7月7日ニューヨークの国連本部

日本政府が核兵器禁止条約の国際会議に参加しないもとで、日本共産党は、志位和夫委員長など代表団が国連会議に参加し、同条約の採択を求める被爆者と日本国民の長年の運動と願いを国連会場でスピーチしました。

国連会議のエレン・ホワイト議長は志位委員長に「第1会期にも第2会期にも熱心に参加していただいたことに感謝します」と述べました。

さらに志位氏は「被爆国である日本が、この条約に参加できるように力をつくしていきたい」と述べると、ホワイト氏は「そういうことになるように、期待しています」と笑顔で応じました。

核兵器禁止条約に署名し、憲法９条をまもる政府をつくろう！！

――― 原水爆禁止 2017年世界大会（長崎）に参加して ―――

今年の原水爆禁止世界大会は、核兵器禁止条約が国連で採択された直後の開催となり、大いに盛り上がりました。特に、国連会議で議長を務めたホワイトさんからのメッセージで、「禁止条約を早く発効させるためにあらゆる努力を」と呼びかけられ、満場の拍手と歓声が上がり、私も胸を熱くしました。

この条約に反対する安倍首相、あなたはどこの国の首相ですか。ご一緒に、核兵器廃絶の先頭に立つ新しい政府を創りましょう。

衆議院大阪５区
国政対策委員長 **北山良三**

8月9日、長崎の平和記念式典に参加する北山良三氏（左端）

国連が採択　加盟国約3分の2 122カ国が賛成

核兵器禁止条約

条約に背をむける安倍 自民 公明 政権

被爆者「満腔の怒り」

核兵器禁止条約の採択が決まった歓迎の中で握手を交わす被爆者のサーロ節子さん（中央）と藤森俊希さん（その左）＝７月７日、ニューヨークの国連本部

広島市（６日）、長崎市（９日）で行なわれた平和記念式典。広島・長崎の両市長、国連事務総長（中満泉・軍縮担当上級代表が代読）がそろって核兵器禁止条約に言及し、核廃絶を進める決意を示しました。

一方、安倍首相は平和式典の挨拶で核兵器禁止条約に一切言及せず「核兵器国と非核兵器国の双方の参画が必要」と同条約を否定する態度を示しました。

広島被爆者団体連絡会議の吉岡幸雄事務局長は、「核兵器禁止条約は被爆者の悲願であり、世界各国の大きな喜びだ。ところが、被爆国である日本が署名しないという、驚くべき態度をとった。満腔（まんこう）の怒りを込めて抗議する」「このような政府を国民は許さず、それを変えていく私たちの決意を申し上げる」と語りました。

条約採択の投票結果
賛成 122】オーストリア、ブラジル、コスタリカ、キューバ、エジプト、インドネシア、イラン、アイルランド、マーシャル諸島、メキシコ、ニュージーランド、サウジアラビア、南アフリカ、スウェーデン、スイス、ベトナムなど
反対 1】オランダ
棄権 1】シンガポール

会議不参加国
核保有国】アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国、インド、パキスタン、イスラエル、北朝鮮
米主導の軍事同盟国】日本、ドイツ、韓国、イタリア、カナダ、ポーランドなど

大阪５区
此花・西淀川・淀川・東淀川
日本共産党大阪５区事務所が発表した見解を紹介します。
日本共産党大阪５区事務所　2017年夏季号
大阪市西淀川区姫島４-１６-６　電話06(6474)5515